小5理科 メダカのたんじょう No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　めすのメダカのひれには、どのような特徴がありますか。

- ○ せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短い。
- ○ せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが長い。
- ○ せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが長い。
- ○ せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが短い。

問2　たまごからかえったメダカは、2〜3か月たつとどのようになりますか。

- ○ たまごのままで変化しない。
- ○ 親と同じくらいの大きさにまで成長する。
- ○ 親の2倍以上の大きさに成長する。
- ○ すべて死んでしまう。

問3　めすがうんだたまごに、おすが精子をかけ、たまごと精子が結びつくことを何といいますか。

- ○ 呼吸
- ○ 羽化
- ○ 受精
- ○ 産卵

問4　生まれたばかりの子メダカは、しばらくエサを食べなくても生きていくことができます。それはなぜですか。

- ○ 水の中にある空気だけで育つことができるから。
- ○ 体が小さくて、まったくエネルギーを使わないから。
- ○ 親のメダカから口移しでエサをもらうから。
- ○ おなかに育つための養分が入った袋があるから。

問5　そう眼実体けんび鏡でピントを合わせるとき、最初に行う正しい操作はどれですか。

- ○ 左目だけのぞきながら調節ねじを回す
- ○ 右目だけのぞきながら調節ねじを回す
- ○ 両目でのぞきながら視度調節リングを回す
- ○ 左目だけのぞきながら視度調節リングを回す

問6　メダカの飼育水温について、メダカが最もよくたまごをうむために適しているのは、およそ何℃ぐらいに保つことですか。

- ○ 25℃
- ○ 5℃
- ○ 15℃
- ○ 45℃

問7　たまごからかえったばかりのメダカの体には、どのような特徴がありますか。

- ○ 背中にあぶくをためる大きな袋がある。
- ○ 頭にえさを食べるためのするどいきばがある。
- ○ おなかに養分の入った袋がある。
- ○ 体の表面が固いうろこでおおわれている。

問8　生まれたばかりの子メダカのおなかにある袋には、何が入っていますか。

- ○ 泳ぐための空気
- ○ 敵から身を守る毒
- ○ 体を冷やす水
- ○ 育つための養分

問9　メダカを飼っている水そうの水がよごれたとき、水の一部を新しい水と取りかえる作業を何といいますか。

- ○ 水そうの水の全取りかえ
- ○ 水そうの水の入れかえ
- ○ 水そうの砂利のあらい流し
- ○ 水そうの空気の入れかえ

問10　受精したばかりのメダカのたまごのまわりに見られる、水草などにくっつくためのつくりを何といいますか。

- ○ メダカの受精卵の毛
- ○ メダカの受精卵のから
- ○ メダカの受精卵のあぶら
- ○ メダカの受精卵のひれ

問11　メダカの受精では、めすがうんだたまごに、おすが何をかけることでたまごと結びつきますか。

- ○ 空気
- ○ 栄養
- ○ 精子
- ○ 水分

問12　おすのメダカの「せびれ」には、どのような特徴がありますか。

- ○ 後ろのほうが長い。
- ○ 丸い形をしている。
- ○ 切れこみがない。
- ○ 切れこみがある。

問13　メダカのたまごを育てるとき、水温が20℃のばあい、たまごから子どものメダカがかえるまでにおよそ何日かかりますか。

- ○ 約30日
- ○ 約5日
- ○ 約17日
- ○ 約50日

問14　メダカに卵を産ませるために、水槽の中に一緒に入れておく必要がある組み合わせはどれですか。

- ○ オスとオス
- ○ オスとメス
- ○ メスとメス
- ○ 子どものメダカだけ

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小5理科 メダカのたんじょう No.1

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 めすのメダカのひれには、どのような特徴がありますか。

- ● せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短い。
- ○ せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが長い。
- ○ せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが長い。
- ○ せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが短い。

問2 たまごからかえったメダカは、2〜3か月たつとどのようになりますか。

- ○ たまごのままで変化しない。
- ● 親と同じくらいの大きさにまで成長する。
- ○ 親の2倍以上の大きさに成長する。
- ○ すべて死んでしまう。

問3 めすがうんだたまごに、おすが精子をかけ、たまごと精子が結びつくことを何といいますか。

- ○ 呼吸
- ○ 羽化
- ● 受精
- ○ 産卵

問4 生まれたばかりの子メダカは、しばらくエサを食べなくても生きていくことができます。それはなぜですか。

- ○ 水の中にある空気だけで育つことができるから。
- ○ 体が小さくて、まったくエネルギーを使わないから。
- ○ 親のメダカから口移しでエサをもらうから。
- ● おなかに育つための養分が入った袋があるから。

問5 そう眼実体けんび鏡でピントを合わせるとき、最初に行う正しい操作はどれですか。

- ○ 左目だけのぞきながら調節ねじを回す
- ● 右目だけのぞきながら調節ねじを回す
- ○ 両目でのぞきながら視度調節リングを回す
- ○ 左目だけのぞきながら視度調節リングを回す

問6 メダカの飼育水温について、メダカが最もよくたまごをうむために適しているのは、およそ何℃ぐらいに保つことですか。

- ● 25℃
- ○ 5℃
- ○ 15℃
- ○ 45℃

問7 たまごからかえったばかりのメダカの体には、どのような特徴がありますか。

- ○ 背中にあぶくをためる大きな袋がある。
- ○ 頭にえさを食べるためのするどいきばがある。
- ● おなかに養分の入った袋がある。
- ○ 体の表面が固いうろこでおおわれている。

問8 生まれたばかりの子メダカのおなかにある袋には、何が入っていますか。

- ○ 泳ぐための空気
- ○ 敵から身を守る毒
- ○ 体を冷やす水
- ● 育つための養分

問9 メダカを飼っている水そうの水がよごれたとき、水の一部を新しい水と取りかえる作業を何といいますか。

- ○ 水そうの水の全取りかえ
- ● 水そうの水の入れかえ
- ○ 水そうの砂利のあらい流し
- ○ 水そうの空気の入れかえ

問10 受精したばかりのメダカのたまごのまわりに見られる、水草などにくっつくためのつくりを何といいますか。

- ● メダカの受精卵の毛
- ○ メダカの受精卵のから
- ○ メダカの受精卵のあぶら
- ○ メダカの受精卵のひれ

問11 メダカの受精では、めすがうんだたまごに、おすが何をかけることでたまごと結びつきますか。

- ○ 空気
- ○ 栄養
- ● 精子
- ○ 水分

問12 おすのメダカの「せびれ」には、どのような特徴がありますか。

- ○ 後ろのほうが長い。
- ○ 丸い形をしている。
- ○ 切れこみがない。
- ● 切れこみがある。

問13 メダカのたまごを育てるとき、水温が20℃のばあい、たまごから子どものメダカがかえるまでにおよそ何日かかりますか。

- ○ 約30日
- ○ 約5日
- ● 約17日
- ○ 約50日

問14 メダカに卵を産ませるために、水槽の中に一緒に入れておく必要がある組み合わせはどれですか。

- ○ オスとオス
- ● オスとメス
- ○ メスとメス
- ○ 子どものメダカだけ